

都市の盛(成)衰と高速道路との関連について

福岡大学 学生員○竹馬 良美 正会員 吉田 信夫

福岡大学 正会員 加藤 淑子

稲葉 勝

1. 研究の目的

都市は長い歴史のなかで成長したり、衰退したりする。その背景には数多くの要因がある。過去の研究¹⁾において、九州内の交通インフラが各市町村に与えるインパクト(影響)の大きさを数量化Ⅱ類²⁾を用いて計量した結果、高速道路が最も都市の盛衰に寄与することがわかっている。近年、九州縦貫道・横断道が全通した。これらの高速道路の整備は、さらに各都市の盛衰に大きなインパクトを与えていると考えられる。そこで本研究では、近年の高速道路の延伸、共用に伴う都市の盛衰と高速道路との関連について常住人口をキーワードに数量化Ⅱ類を用いて検討する。

2. 盛衰分類の定義

都市の発展の指標として、具体的で分かりやすい人口を取り上げた。国勢調査による1985年～1995年の九州内各市町村の昼間人口と常住人口(夜間人口)をもとに、夜間人口の5年間の伸びを横軸、昼/夜間人口比を縦軸にとる。図-2より、成長・業務・ベットタウン・衰退都市の4種類に分類した。

3. 解析法

1985年～1995年の九州7県の各市町村の盛衰分類を行い、これをもとに高速道路・国道等の交通インフラが都市の盛衰に与えるインパクトを検討する。交通インフラおよび交通要因(例えば高速道路のインターチェンジ〔以下、ICとする〕がある、ICが10km以内にあるなど)を図-3のように設定する。そしてこの交通インフラをアイテムとして、盛衰分類を外的基準にとり、数量化Ⅱ類により解析した。本研究ではレンジの値からその交通インフラが都市の盛衰に与えるインパクトの大きさを判断する。

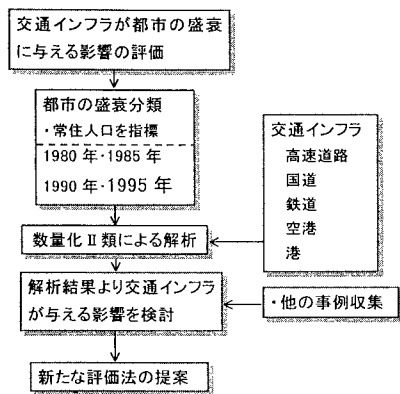


図-1 研究のフローチャート

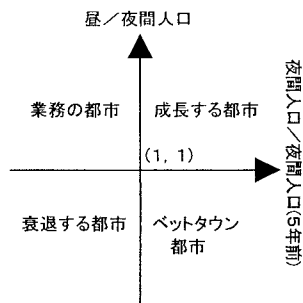


図-2 都市の分類の定義

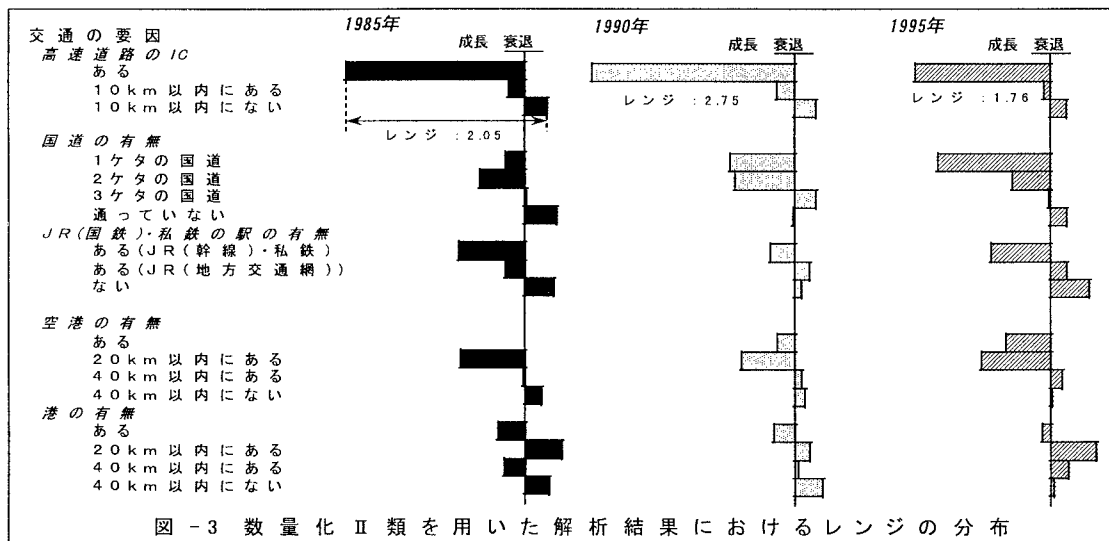


図-3 数量化Ⅱ類を用いた解析結果におけるレンジの分布

4. 結果及び考察

九州全市町村のなかで成長都市、衰退都市をとりあげ、数量化Ⅱ類により解析を行った結果を図-3に示す。図中のレンジの値は、1995年もやはり高速道路が一番大きい、都市の盛衰に与えるインパクトは大きいことがわかる。そこで、高速道路のICが与えるインパクトをさらに確かめるため、九州の全市町村について、①ICを持つ市町村、②ICが10km以内にある市町村、③ICが10km以内にないの3つのカテゴリごとに成長都市、業務都市、ベットタウン都市、衰退都市の構成を調べた。結果を図-4に示す。この図より、各年ともに①②③の順に成長する都市の割合は減少し、衰退する都市の割合は増加している。これは高速道路が都市の盛衰に影響を与えることをさらに明らかにしている。しかし、高速道路のレンジの値は、1990年までは年が経つにつれて大きくなっているが、1995年は1990年よりも小さい。また、ICを持つ市町村にも衰退している都市がある。この数は年々増加し、成長する市町村数は減少している。これは高速道路のような交通インフラを持っていてもうまく地域の活性化に役立てなければ都市は衰退してしまう事を意味している。

5. 新たな指標による評価法の提案

九州経済白書³⁾によると、高速道路は都市間の時間距離を大幅に縮め、新たな農村工業地域などが形成された。中核都市から1時間圏にある農村工業地域では、雇用機会が増加し、新たな定住圏域となっている。しかし、企業進出のない農村では過疎化に歯止めがかからない。これまで人口定住への様々な試みを行ってきたが、最近では発想を転換し、交流人口を増やすことで活性化に取り組む地域が増えてきた。本研究では都市の発展の指標に常住人口を用いて盛衰分類を行ってきた。しかし、常住人口が増加している都市イコール発展しているという定義に問題があると考えられる。そこで、交流人口を常住人口と対比、あるいは常住人口を補完するものとして捕らえ、交流人口にも着目して調査していく必要がある。

6. まとめ

- ①本年度解析を行った1995年においても都市の盛衰に及ぼす高速道路のICのインパクトが一番大きい、その影響は年々小さくなっていることが分かった。
- ②ICという交通インフラを持っていても、各自治体が上手に活用しなければ都市は衰退してしまうといえる。
- ③今後は、地域特産の販売施設や貸し出し市民農園等を訪れるような交流人口にも着目し、異なった視点からも都市の盛衰評価を行っていきたい。

＜参考文献＞ (1) 吉田信夫：「四全総と九州」，運輸と経済，第48巻，第3号，pp. 23～33，1988. (2) 田中 豊，垂水 共之：「Windows版 統計解析ハンドブック多変量解析」，共立出版株式会社，pp. 160～169，1995. (3) 財団法人九州経済調査協会：九州経済白書97年版 大転換機九州 21世紀の地域と産業，pp. 9～26，pp. 155～178，1997.

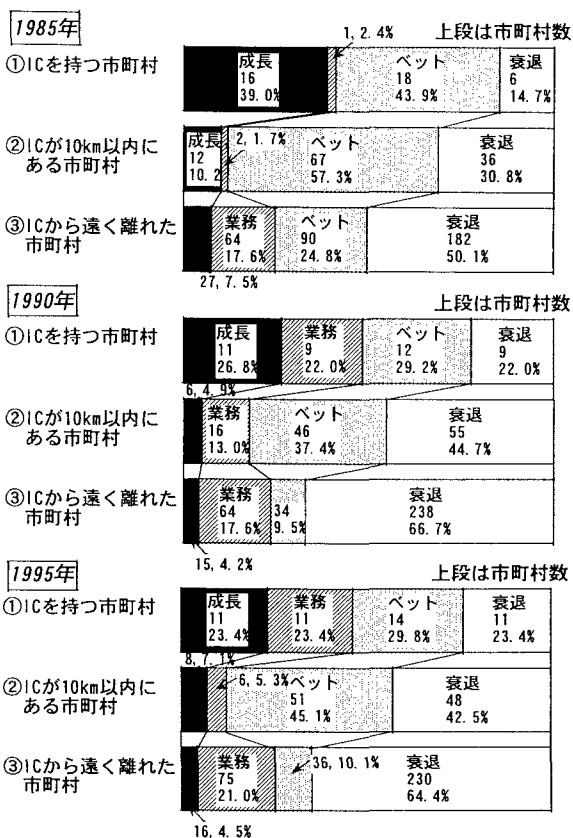


図-4 高速道路が都市の盛衰に与える影響